

特集

横浜の 子育て支援

横浜市政策局政策課

vol. 172

調査
季報

平成22年4月、横浜市は「待機児童解消」に向けた取組を本格的に開始した。保育所を整備すれども待機児童は増えるという状況が続いていた中で、全国一であった1,552人もの待機児童数を3年間でゼロにするという、「不可能」と言われたミッションに真正面から取り組んだ。第一特集「横浜の子育て支援」では、その過程を克明に記録し、悪戦苦闘の中で得られたノウハウを共有するとともに、在宅での子育てを含めた就学前の子育て支援のあり方について多面的に論じていく。

第二特集「ソーシャル・キャピタルとコミュニティデザイン」では、横浜市中期4か年計画の未来図に掲げる「つながるしあわせ」に関連して、人と人との「つながり」を概念化した「ソーシャル・キャピタル」と、「つながり」を生み出す手法である「コミュニティデザイン」について、それぞれ第一人者による講演の抄録を掲載する。